



学校だより
6月号

しもつ

令和7年6月20日
海南市立下津小学校



「言葉と心」

下津小学校長 川村 繁博

例年より早い夏の訪れを感じるような暑い日が続いていますが、子ども達は汗びっしょりになりながらも元気いっぱい、しっかりと学習や遊びを楽しんでいます。

さて、来週からの水泳指導に向けて、5.6年生と中学生の皆さんがみんなのためにプール掃除を行ってくれました。一生懸命、プールの底を擦りながら、たまに水をかけあって楽しみながら大プールも小プールもピカピカに磨き上げてくれました。頑張りすぎてしんどくなってもいけませんし、ふざけすぎてもいけません。「学び」と「楽しむ」のバランス保つということは豊かに生きるためにとても大切なことだと思います。それができる下津小学校の子ども達は素敵です。

明るく日の朝、6年生のある子に「昨日、掃除ありがとう。しんどかったな。」「でも、楽しかったな。」と声をかけた後、改めて考えたことがありました。それは、

「しんどかった」と「楽しかったな」の2つの言葉についてです。

①「しんどかった」= 大変な作業 という見方と

②「楽しかったな」= 楽しくできた作業 という見方。

子ども達の感じ方は、私たち大人の関わり方や声のかけ方1つでも大きく変わってくるのではないのでしょうか。

「しんどかったな。」だけでは、つらく面倒な仕事だったというマイナスの気持ちを引き出し、嫌な気持ちを共感するだけの言葉になってしまいそうですし、ありがとうの後に付けば「大変なお仕事をありがとう。」という感謝や共感の気持ちを伝える言葉にも変わります。

「楽しかったな。」と言えば、僕も楽しかった。一緒にできて良かったよ。といった、共に、楽しさや達成感を共有するプラスの気持ちを引き出してくれます。

「言葉は心をつくる」ものです。子ども達が、やってよかったと楽しい気持ちになれるプラスの言葉を心がけていきたいと思います。

「修学旅行・キャンプ」-下津っ子の当たり前のすごさ-

修学旅行では、子ども達の自主的な行動のすごさが見られました。使った後の部屋やお風呂場の整理には、引率教員の誰もが驚かされました。どこも直すところがなく「先生に言われたの。」と聞いてみると「当然ですから」と誇らしげな笑顔。

キャンプでは、飯盒炊爨の片づけで、「一発合格するぞ。」とみんなが一生懸命に飯盒にこびりついた煤や焦げを一生懸命に擦っていました。ホテルの方や指導員の方、みんなが下津っ子のすごさに驚いていました。高学年の皆さんまた一つ下津小学校の良い伝統を創ってくれましたね。ありがとう。

7・8月行事予定

日	曜	行 事
7 月		
1	火	セーフティーネット、あいさつ運動
2	水	委員会 (5・6 年)
3	木	スクールカウンセラー来校
14	月	短縮 13:20 下校
15	火	短縮 13:20 下校
16	水	短縮 13:20 下校
17	木	短縮 13:20 下校
18	金	海の日記念演奏 終業式 14:00 下校
22	火	個人懇談、補習、水泳特訓
23	水	個人懇談、補習、水泳特訓
24	木	個人懇談、自由水泳 9:30~10:30
25	金	自由水泳 9:30~10:30
8 月		
21	木	始業式 13:00 下校 セーフティーネット
22	金	短縮 13:20 下校
25	月	短縮 13:20 下校 キッズ救命講習 (5 年生)
26	火	短縮 13:20 下校
27	水	短縮 13:20 下校 キッズ救命講習 (3 年生)
28	木	短縮 13:20 下校 スクールカウンセラー来校
29	金	短縮 13:20 下校